

1 委員長挨拶

いよいよ3学期となりました。役割を十分果たしていきたいと思いを。

2 校長挨拶

今年度第4回目。残すところあと1回となります。

3 議題

①教育課程について ※別紙参照

副校長 前回校長よりお示した通り、目指す生徒像を変更しています。
また、社会参画意識を高めることを重点として教育課程を作成しています。

②学校評価について ※別紙参照

副校長 皆様のご意見を中間報告としてまとめました。また、生徒・保護者の学校評価は別紙のようになっています。部活動について他と比べて評価の低いところがありますが、部活動ガイドラインに沿って改革の途中です。教員の働き方改革も少しずつ進んでいます。

③来年度の人事構想について

校長 教員の入れ替えがあります。退職、異動の可能性は今のところ8名です。具体的に知らされるのは2月末。東京都では、3月20日過ぎに新聞発表になる予定です。コミュニティ・スクールにはお知らせできる範囲でお知らせしていきます。

④生活指導主任より

「生活指導の手引き」について。今年度、改定をしてきました。生徒主体を軸にしています。先生から指示していくことをやめていきたいと考えています。ルールが今の時代に合っているか、生徒間で話し合い、子どもたちと考えてきました。意外と子どもたちから厳しくしてほしいという意見もありました。

・部活動ガイドラインより...12月22日文科省からガイドラインが出ました。部活動は教員の勤務時間内に収めることなどです。来年度は17:30最終下校で調整をしています。水曜日は職員が職員会議だったり、市の教育活動があったりして、部活動実施が難しいです。働き方改革も含めて動いていきたいと思っています。教員間の異動もあり、部活動の担当者がかなり不安定になっているのが現状です。

4 議題に対する質疑応答とグループトーク

委員 生徒指導関係は保護者にどのように話しているのでしょうか。

委員 子供の意見を出せる日を作ろうと言う流れになっています。実践に近いものを作っていかななくてはならないため、大人が勉強しなくてはいけないと思っています。PTAも子供の権利って何かということと一緒に考えていけると良いです。具体的にはどうしたらよいか考えると、そのためにファシリテーターがいるのではないかと思います。今のスタイルを駆使して、大人と子どもの意見交換の場を作ると良いと思います。

委員 「教員の異動により廃部」と記載されているが具体的には…。

主幹 現実的には、希望が多ければなんとか続けていきたいとは思っています。
異動してくる先生によっては部活動をやりたくてもできない場合もあります。

委員 高校受験を視野に入れると、同じ部活を続けている子は評価が高くなると聞いていますが、学校側は、その場合どのようなフォローができるのですか。

主幹 現実的には、区部では私立でも部活の加点はほとんどしていません。

校長

- ・中学校の都合で部活動がなくなった場合は、進学希望先にしっかり伝えるフォローをしていきます。
- ・加点のために、部活動に入ってきてしまうと困ります。
- ・籍だけ置いて3年間所属という安易な形式はやめたいです

委員 外部委託についてどうなっているのでしょうか

主幹

- ・問題となっているのは予算です
- ・完全に委託して行っていくことを今後目指して進めていきたいと思っています。
- ・学芸大学は協力的です。学生の協力が欲しいですが、大学生との活動時間が一緒のため難しいです。

5その他

- ・次回の学校運営協議会について
- ・来年度のスケジュールについて